

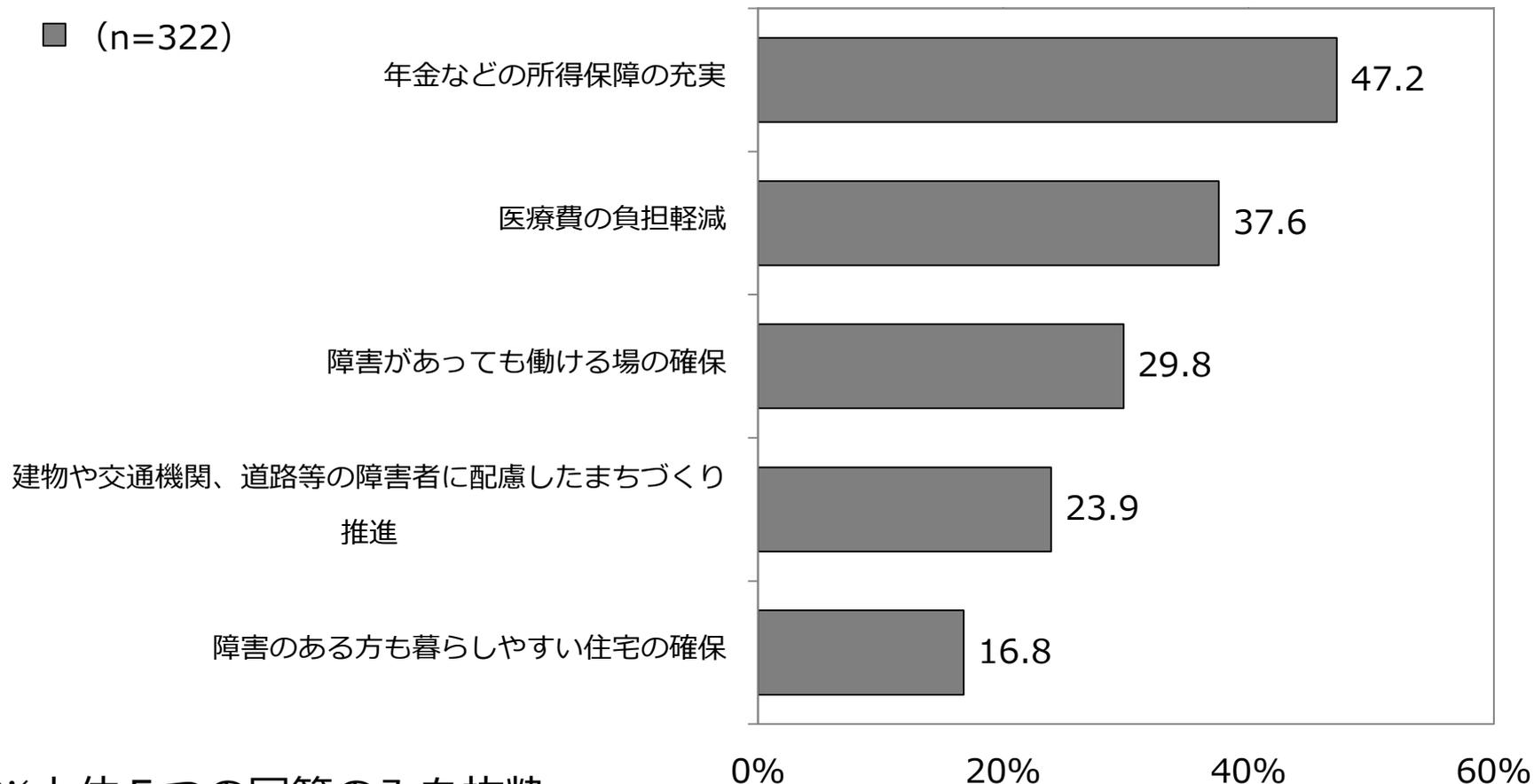
平成28年度
仙台市障害者等
保健福祉基礎調査結果
【今後充実してほしい施策】

平成29年3月23日

障害企画課

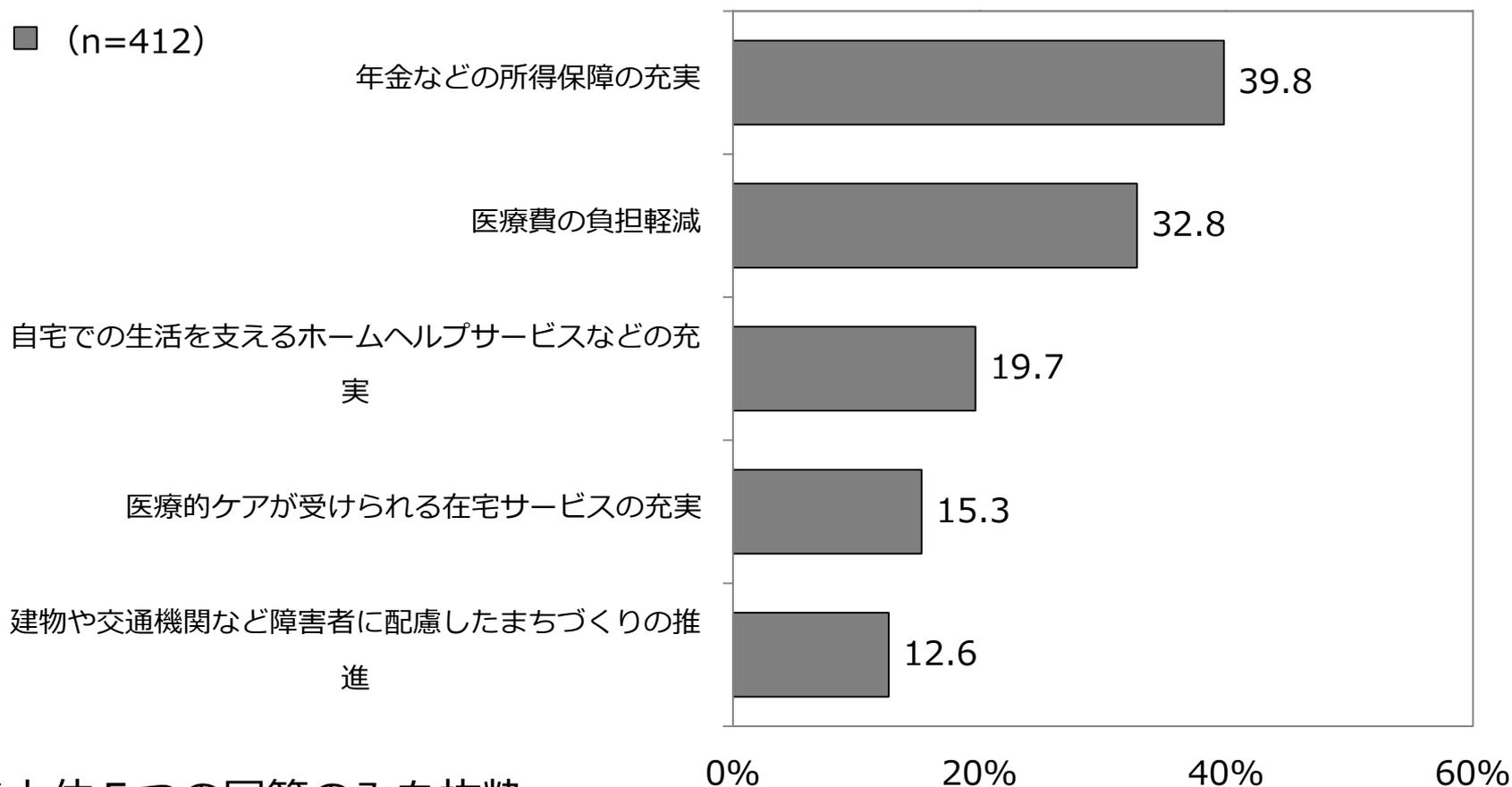
1. 身体障害（65歳未満）

「年金などの所得保障の充実」、「医療費の負担軽減」、「障害があっても働ける場の確保」の順に多く、その次にバリアフリーに関する施策について順位が高い。



2. 身体障害（65歳以上）

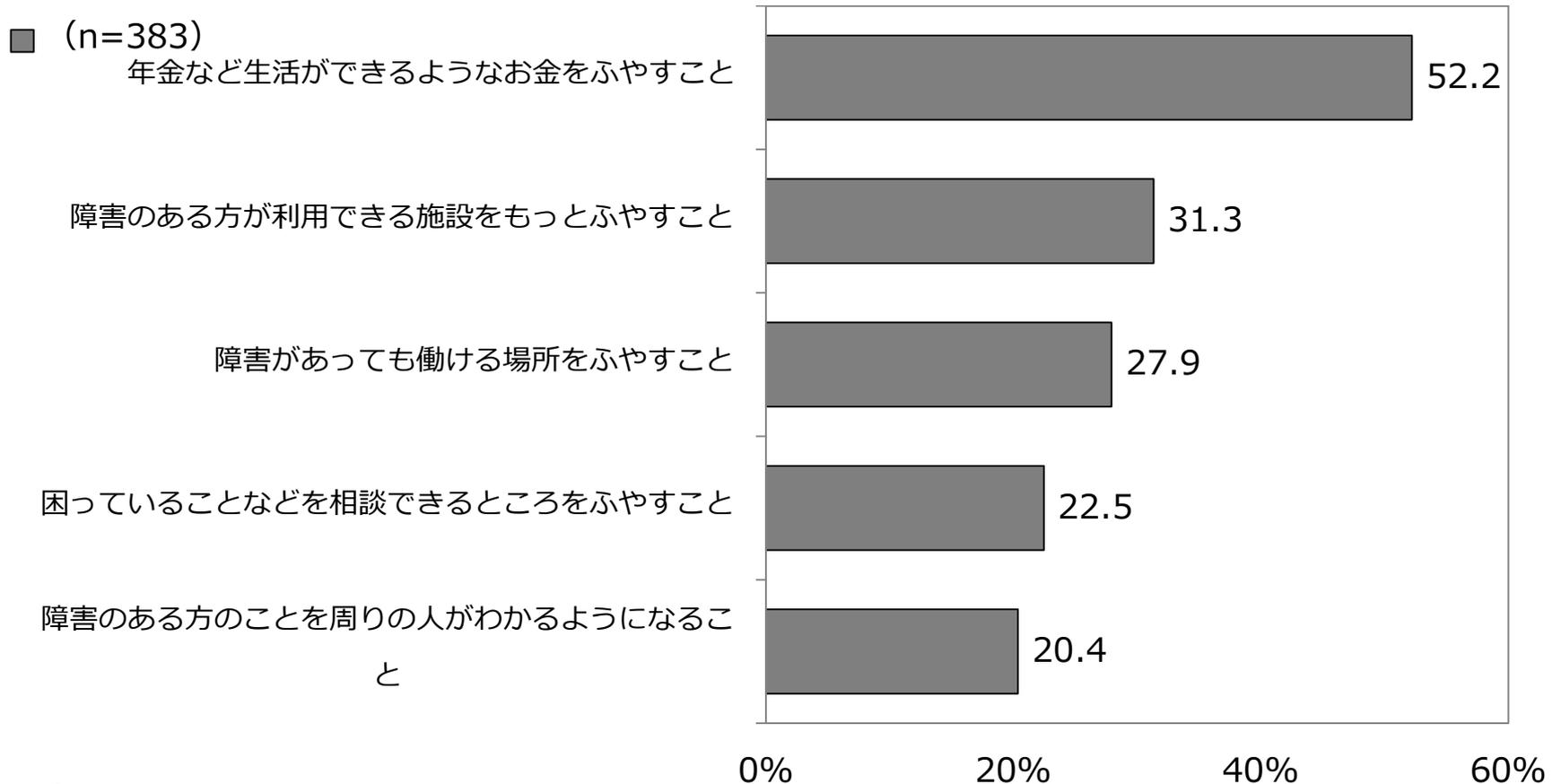
「年金などの所得保障の充実」、「医療費の負担軽減」については、65歳未満の回答と同様に高く、介護や在宅サービスの充実についても求められている。



※上位5つの回答のみを抜粋

3. 知的障害

所得保障の順位が特に高く、施設・働ける場所・相談先の充実や、障害理解の促進についても求められている。

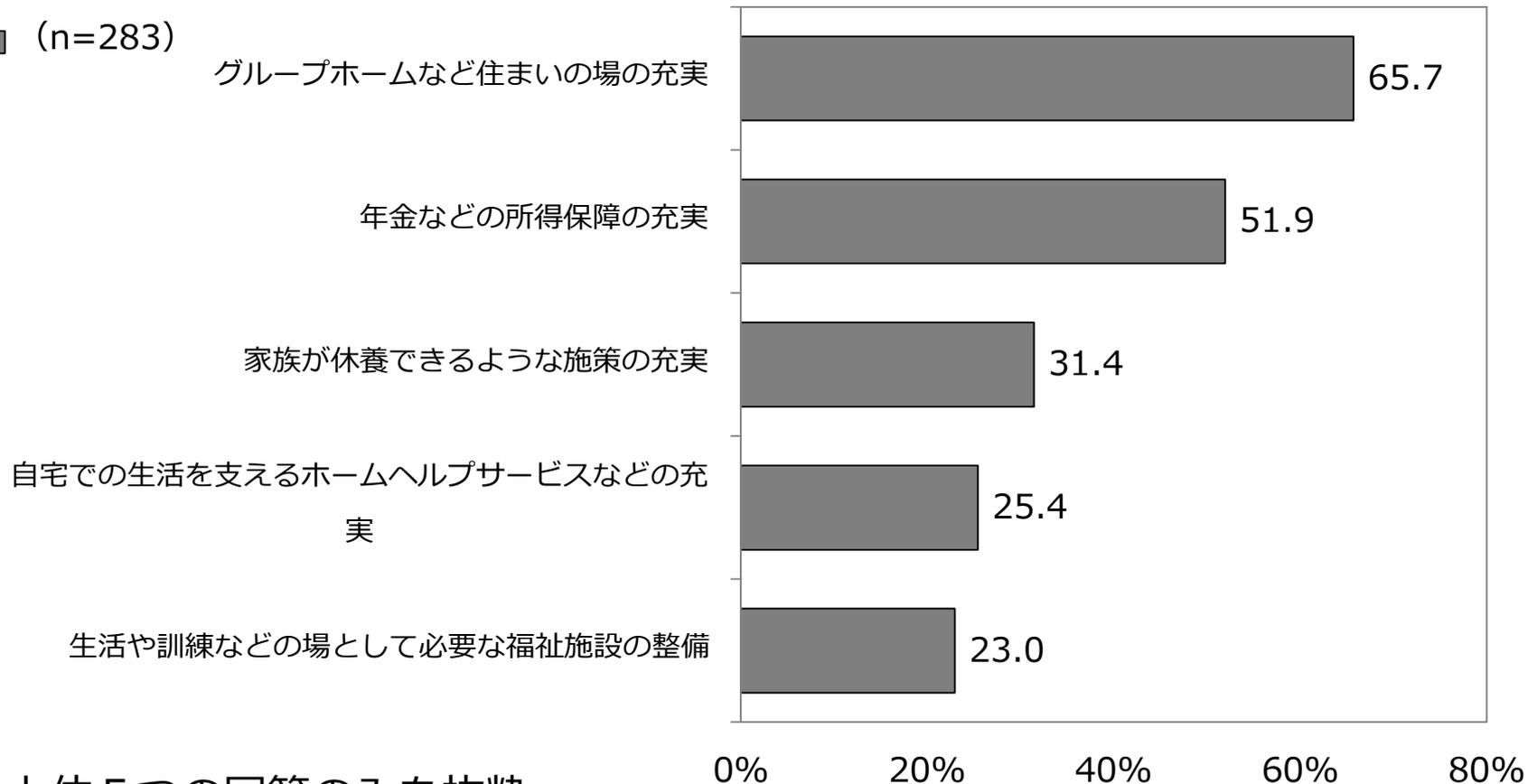


※上位5つの回答のみを抜粋

4. 知的障害（家族）

家族が亡くなった後を見据えた「グループホームなど住まいの場の充実」や「年金など所得保障の充実」の順位が特に高く、家族が休養できる施策についても必要とされている。

■ (n=283)

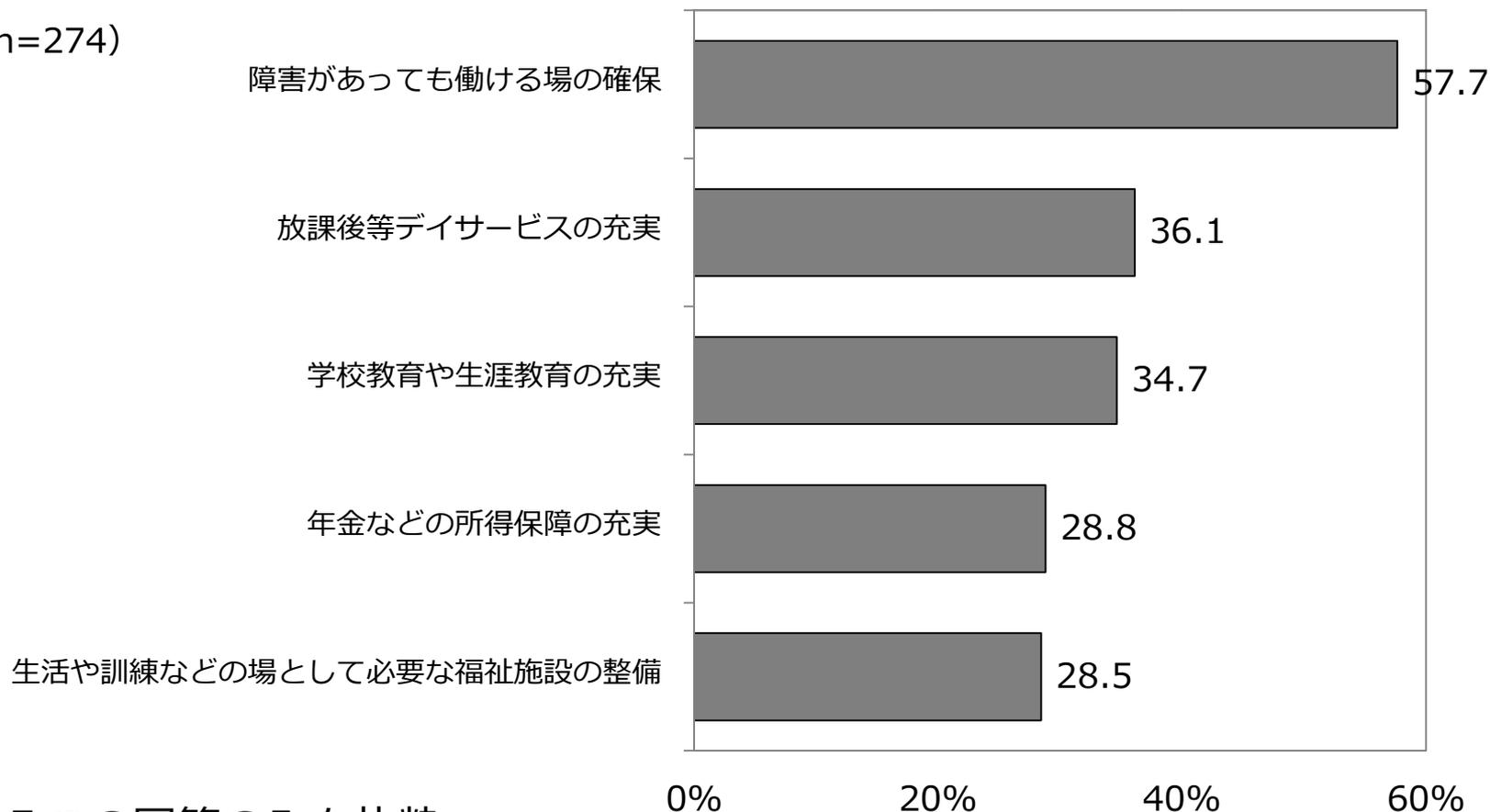


※上位5つの回答のみを抜粋

5. 障害児（家族）

「障害があっても働ける場の確保」の順位が特に高く、「放課後等デイサービスの充実」、「学校教育や生涯教育の充実」についても必要とされている。

■ (n=274)

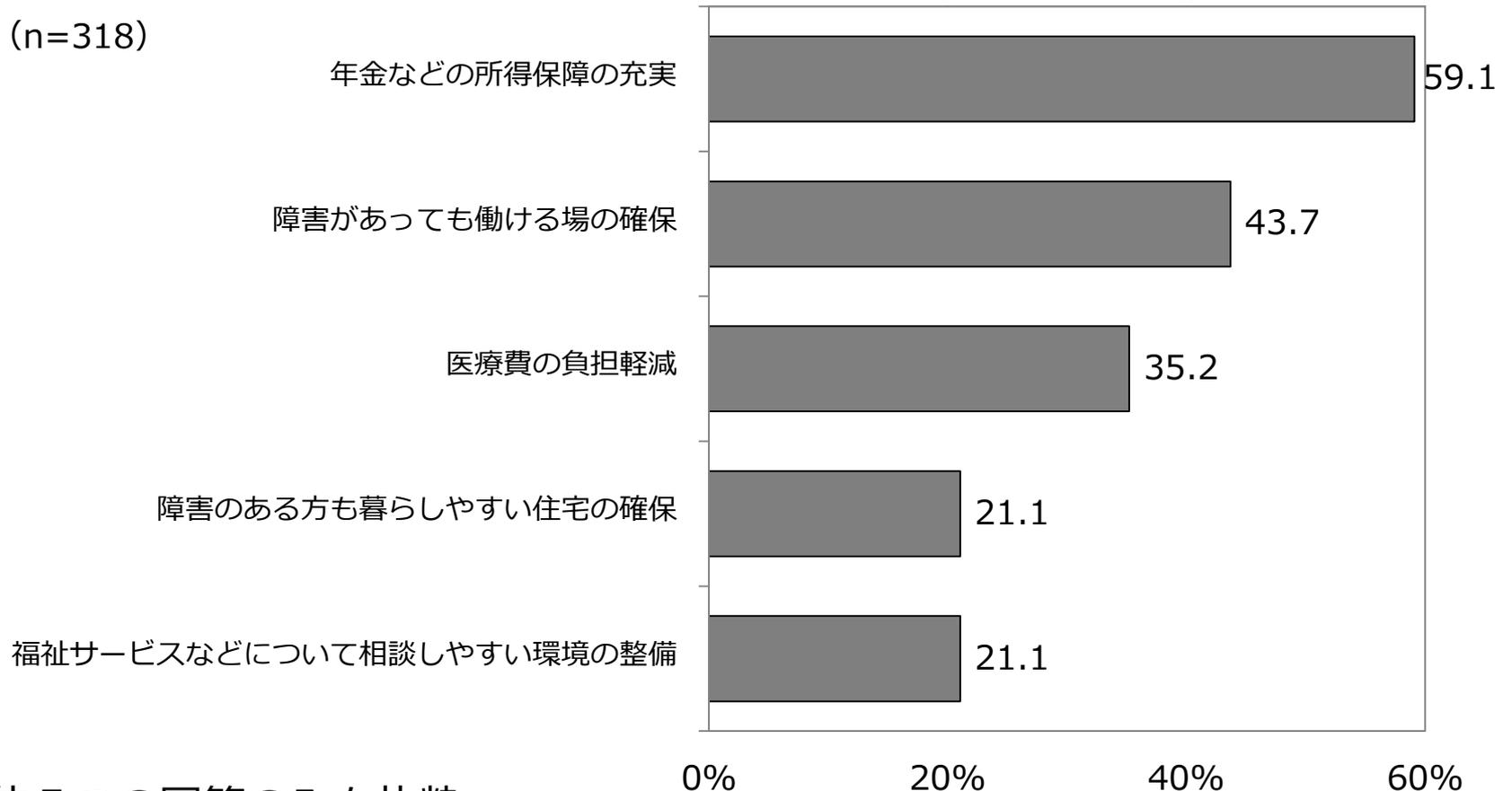


※上位5つの回答のみを抜粋

6. 精神障害

「年金など所得保障の充実」、「障害があっても働ける場の確保」、「医療費の負担軽減」の順位が高く、住宅の確保や相談しやすい環境整備についても求められている。

■ (n=318)

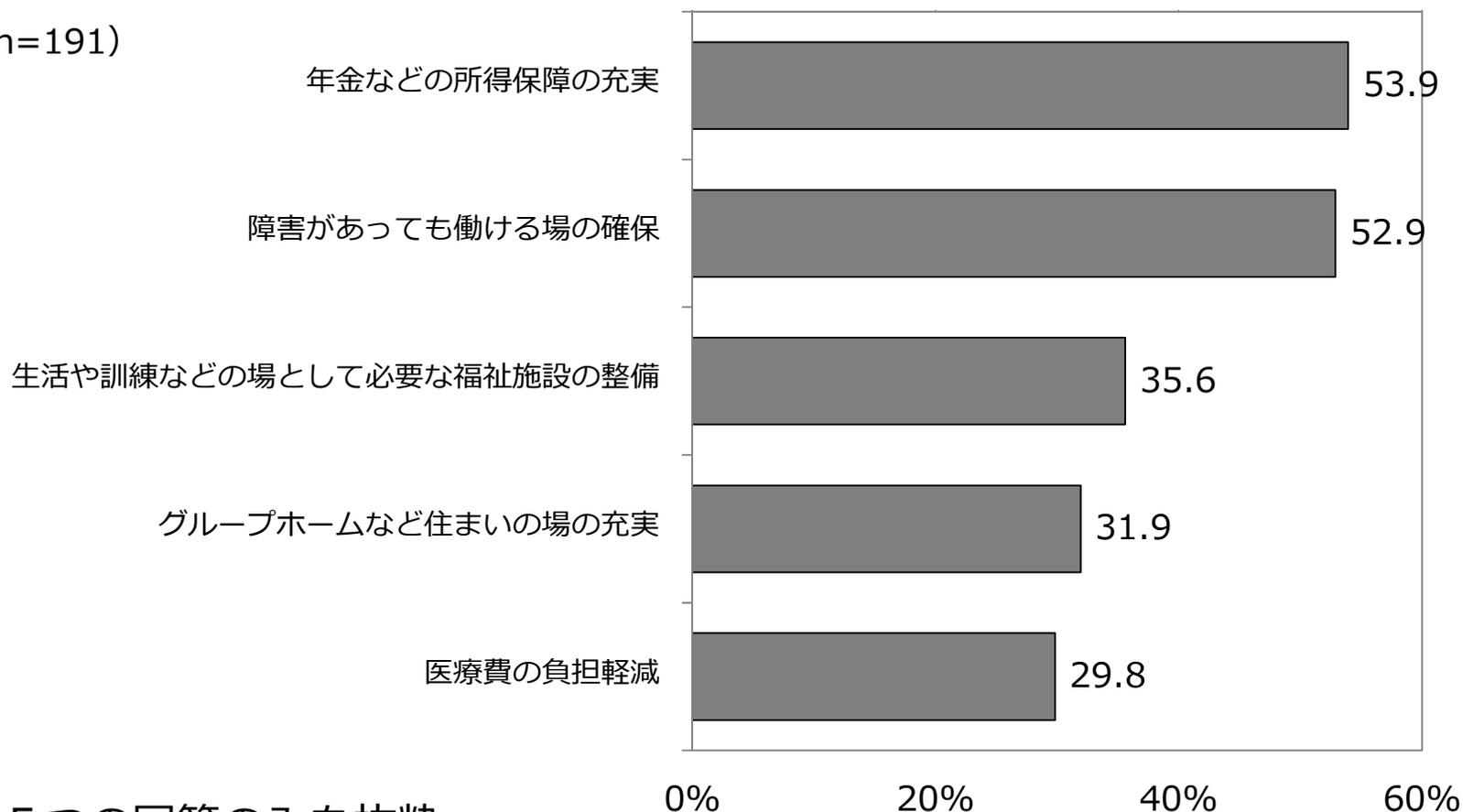


※上位5つの回答のみを抜粋

7. 精神障害（家族）

「年金など所得保障の充実」、「障害があっても働ける場の確保」の順位が特に高く、福祉施設の整備や住まいの充実についても順位が高い。

■ (n=191)

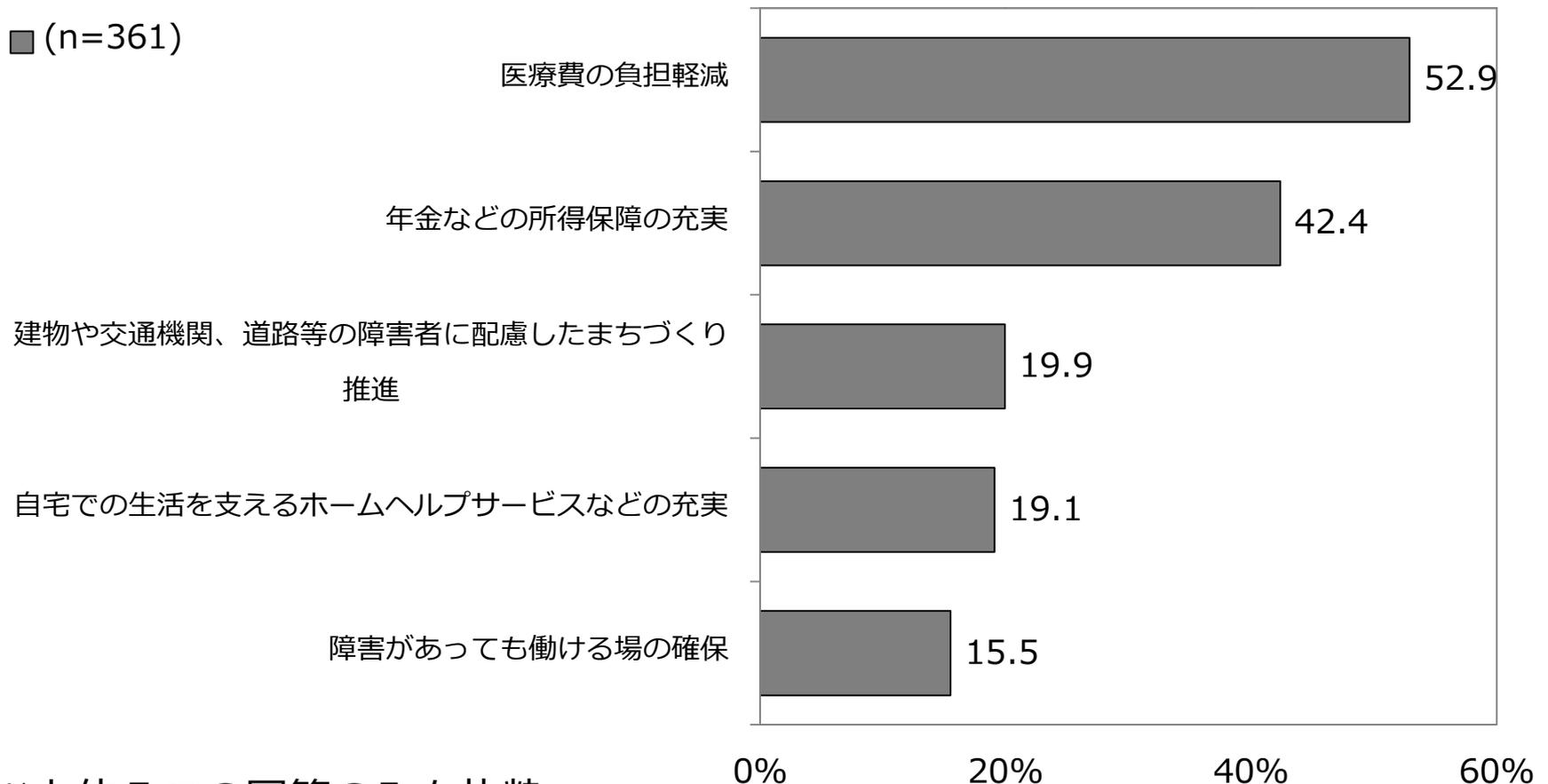


※上位5つの回答のみを抜粋

8. 難病

「医療費の負担軽減」、「年金など所得保障の充実」の順位が特に高く、バリアフリー、在宅サービス、働ける場の確保も求められている。

■ (n=361)

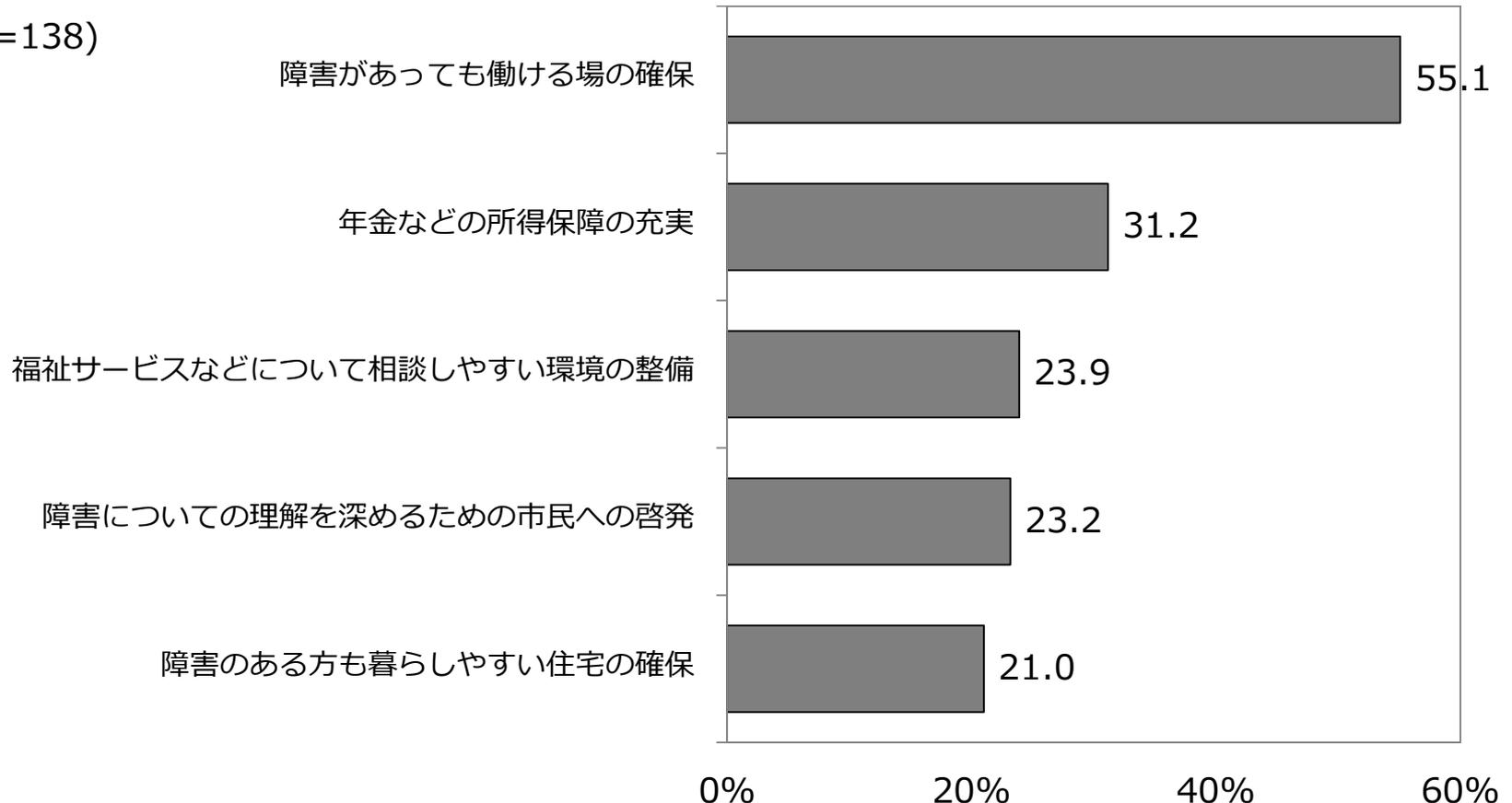


※上位5つの回答のみを抜粋

9. 発達障害

「障害があっても働ける場の確保」が特に高く、「年金など所得保障の充実」のほか、相談しやすい環境の整備、障害理解の促進、住宅の確保が求められている。

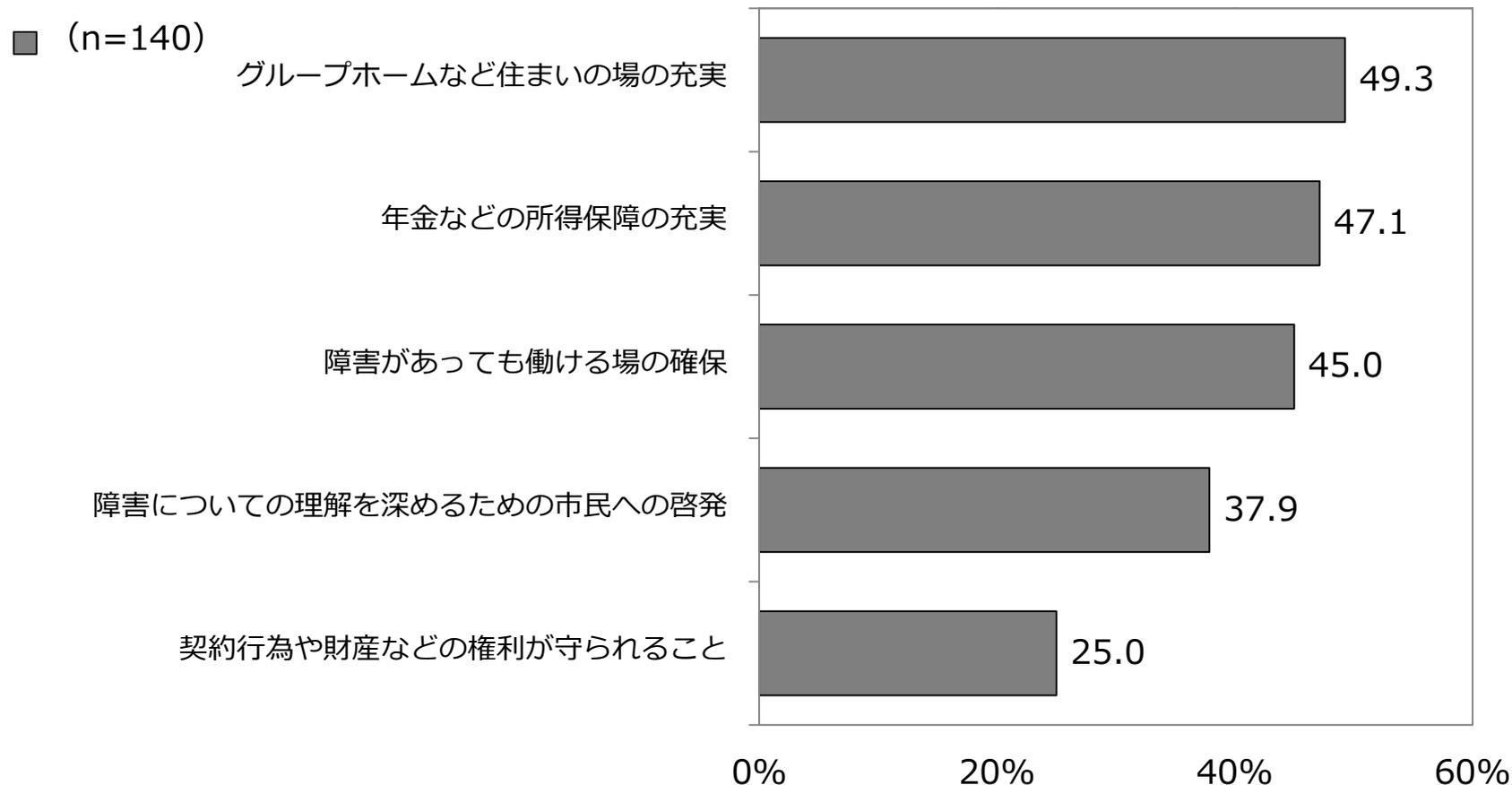
■ (n=138)



※上位5つの回答のみを抜粋

10. 発達障害（家族）

「グループホームなど住まいの場の充実」、「年金など所得保障の充実」、「障害があっても働ける場の確保」が特に高く、障害理解の促進、権利擁護が求められている。



※上位5つの回答のみを抜粋